

令和元年度 予算の概要 (肉付後)

令和元年7月
財 政 部

補正予算のポイント

～市長・市議会議員選挙後の肉付予算～

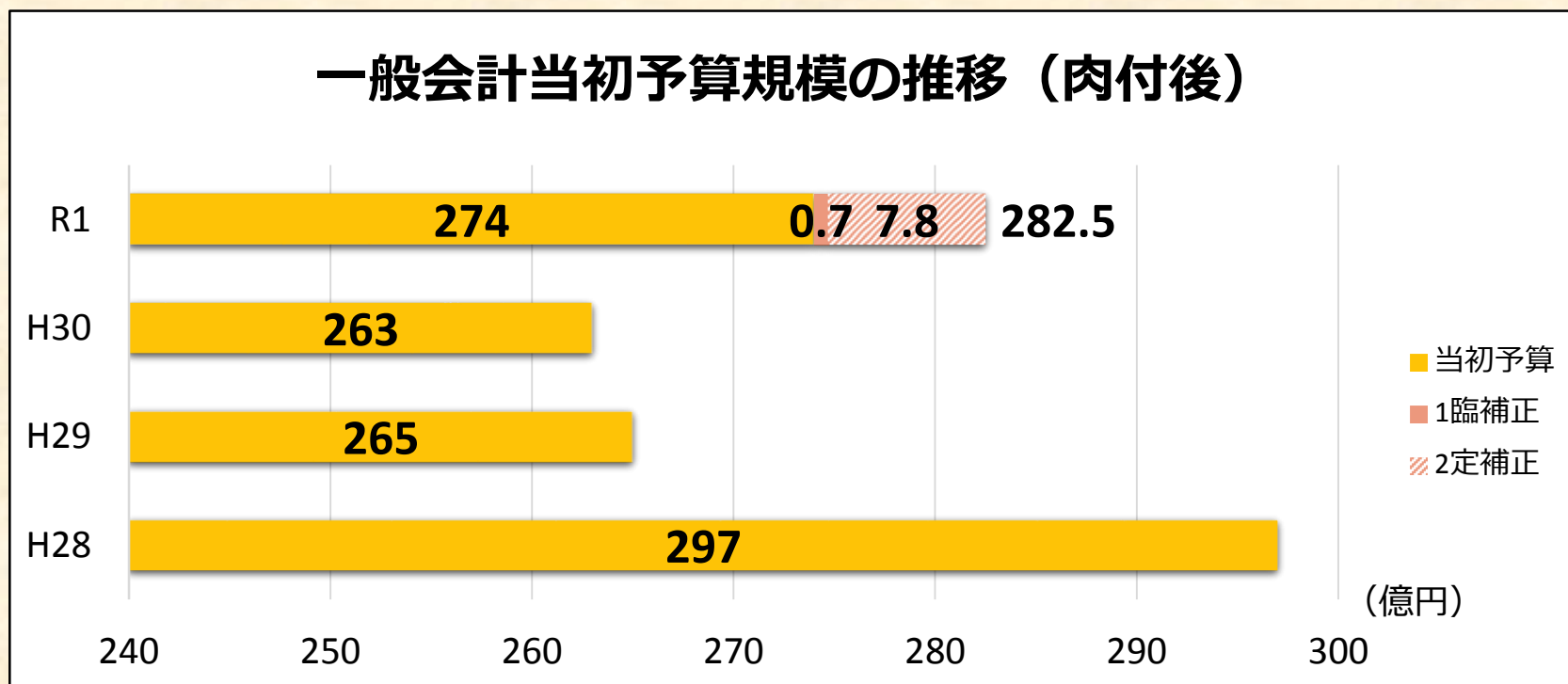
- ◆ 政策経費を含めた令和元年度のトータル予算を形成
- ◆ 子育て・教育施策、市民生活の安全・安心に重点配分した予算編成

《主なポイント》

- ① 子育て世帯の支援 : 子ども医療費助成拡大に向けた準備
- ② 子育て環境の整備 : (仮称)ふれあいの杜子ども館（基本設計等）
- ③ 教育環境の充実 : 学校トイレ洋式化、電子黒板の整備
- ④ 防災対策の強化 : 厚田支所に非常用自家発電設備を整備

一般会計予算規模（肉付後）

- ◆ 補正予算額は7億7,858万円（うち、政策経費は5億1,723万円）
- ◆ 一般会計肉付後予算総額は282億4,770万円で前年度当初比+7.4%



各会計予算総括表

(単位：千円、%)

会計名	令和元年度				平成30年度	増減	増減率	
	当初	1 臨補正	2定補正	合計				
一般会計	27,400,000	69,119	778,577	28,247,696	26,300,000	1,947,696	7.4	
特別 会計	国民健康保険事業	7,060,000	350,000		7,410,000	7,273,000	137,000	1.9
	国民健康保険診療所	157,880			157,880	153,333	4,547	3.0
	後期高齢者医療	810,961			810,961	758,542	52,419	6.9
	介護保険事業	4,865,273	14,700		4,879,973	4,759,568	120,405	2.5
	介護サービス事業	223,608		3,000	226,608	216,975	9,633	4.4
	個別排水処理施設整備事業	59,068			59,068	65,048	▲5,980	▲9.2
	土地取得	1,190			1,190	1,190	0	0.0
	特定環境保全公共下水道事業	214,312			214,312	228,613	▲14,301	▲6.3
	小計	13,392,292	364,700	3,000	13,759,992	13,456,269	303,723	2.3
水道	収益的支出	2,002,878			2,002,878	1,983,521	19,357	1.0
	資本的支出	943,721			943,721	955,527	▲11,806	▲1.2
公共 下水道	収益的支出	1,390,252			1,390,252	1,392,919	▲2,667	▲0.2
	資本的支出	1,116,976			1,116,976	1,115,682	1,294	0.1
合計	46,246,119	433,819	781,577	47,461,515	45,203,918	2,257,597	5.0	

一般会計款別歳入表

◆地方交付税や前年度繰越金等を財源として肉付予算を編成

(単位：千円、%)

款	令和元年度				平成30年度	増減	増減率
	当初	1 臨補正	2定補正	合計			
1 市税	8,325,894			8,325,894	8,063,907	261,987	3.2
2 地方譲与税	297,100		6,000	303,100	307,000	▲3,900	▲1.3
3 利子割交付金	10,000			10,000	7,800	2,200	28.2
4 配当割交付金	15,200			15,200	8,800	6,400	72.7
5 株式等譲渡所得割交付金	21,900			21,900	9,800	12,100	123.5
6 ゴルフ場利用税交付金	44,000			44,000	52,000	▲8,000	▲15.4
7 地方消費税交付金	1,261,500			1,261,500	1,177,300	84,200	7.2
8 自動車取得税交付金	36,200			36,200	82,300	▲46,100	▲56.0
9 環境性能割交付金	23,200			23,200	0	23,200	皆増
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金	3,800			3,800	3,900	▲100	▲2.6
11 地方特例交付金	60,300		44,082	104,382	49,700	54,682	110.0

一般会計款別歳入表

(単位：千円、%)

款	令和元年度				平成30年度	増減	増減率
	当初	1 臨補正	2定補正	合計			
12 地方交付税	7,210,000		170,000	7,380,000	7,320,000	60,000	0.8
うち普通交付税	6,500,000		170,000	6,670,000	6,620,000	50,000	0.8
うち特別交付税	710,000			710,000	700,000	10,000	1.4
13 交通安全対策特別交付金	8,000			8,000	9,200	▲1,200	▲13.0
14 分担金及び負担金	55,947			55,947	76,043	▲20,096	▲26.4
15 使用料及び手数料	421,528			421,528	425,883	▲4,355	▲1.0
16 国庫支出金	4,640,293	13,687	122,947	4,776,927	3,949,909	827,018	20.9
17 道支出金	2,129,227	6,843	76,977	2,213,047	1,913,403	299,644	15.7
18 財産収入	146,668			146,668	33,686	112,982	335.4
19 寄附金	100,500			100,500	100,500	0	0.0
20 繰入金	110,341		24,403	134,744	101,802	32,942	32.4
21 繰越金	1,000	15,289	153,028	169,317	1,000	168,317	16,831.7
22 諸収入	535,602		3,440	539,042	976,267	▲437,225	▲44.8
23 市債	1,941,800	33,300	177,700	2,152,800	1,629,800	523,000	32.1
うち臨時財政対策債	804,000			804,000	940,000	▲136,000	▲14.5
歳入合計	27,400,000	69,119	778,577	28,247,696	26,300,000	1,947,696	7.4

一般会計款別歳出表

- ◆ 民生費では、（仮称）ふれあいの杜子ども館建設事業や、幼児教育・保育の無償化に伴う給付費等により大幅増

（単位：千円、％）

款	令和元年度				平成30年度	増減	増減率
	当初	1 臨補正	2定補正	合計			
1 議会費	179,818			179,818	174,526	5,292	3.0
2 総務費	1,192,052		28,428	1,220,480	1,116,462	104,018	9.3
3 民生費	9,838,961	27,373	260,763	10,127,097	9,461,113	665,984	7.0
4 衛生費	1,976,497		15,871	1,992,368	2,000,913	▲8,545	▲0.4
5 労働費	8,939		6,750	15,689	16,004	▲315	▲2.0
6 農林水産業費	351,719	1,836	49,550	403,105	606,234	▲203,129	▲33.5
7 商工費	528,888		77,948	606,836	290,562	316,274	108.8
8 土木費	2,595,178	39,910	135,162	2,770,250	2,591,706	178,544	6.9

一般会計款別歳出表

- ◆ 消防費では、厚田支所非常用自家発電設備整備による増
- ◆ 教育費では、厚田学園、石狩八幡小学校開校準備経費による増

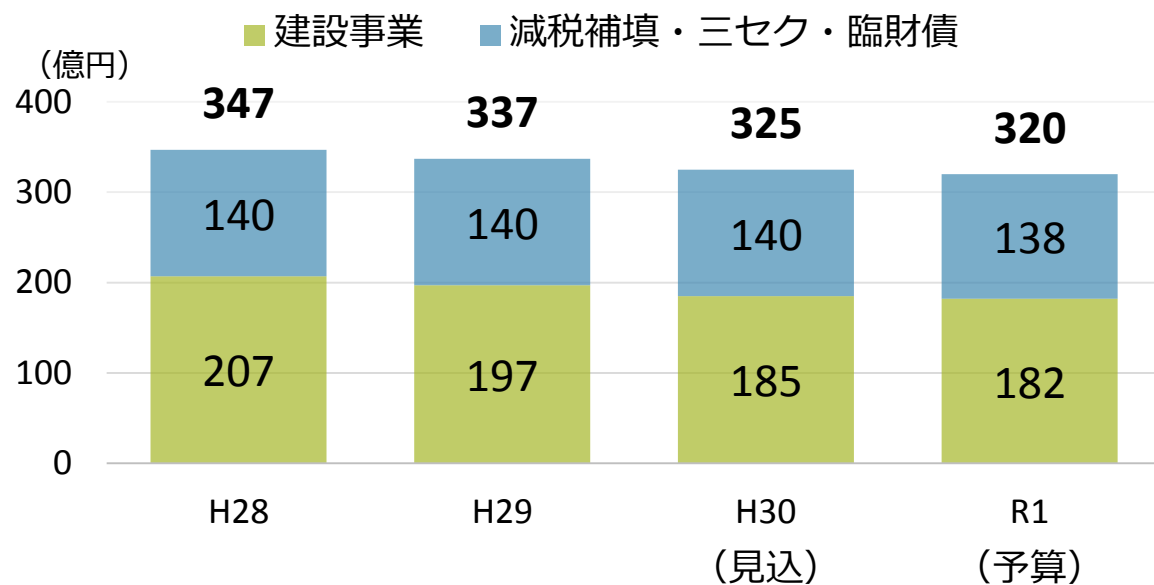
(単位：千円、%)

款	令和元年度				平成30年度	増減	増減率
	当初	1 臨補正	2定補正	合計			
9 消防費	1,365,450		67,500	1,432,950	1,318,041	114,909	8.7
10 教育費	2,774,431		136,605	2,911,036	1,897,217	1,013,819	53.4
11 災害復旧費	1,000			1,000	1,000	0	0.0
12 諸支出金	1,190			1,190	1,190	0	0.0
13 公債費	2,878,006			2,878,006	3,112,823	▲234,817	▲7.5
14 職員費	3,657,871			3,657,871	3,662,209	▲4,338	▲0.1
15 予備費	50,000			50,000	50,000	0	0.0
歳出合計	27,400,000	69,119	778,577	28,247,696	26,300,000	1,947,696	7.4

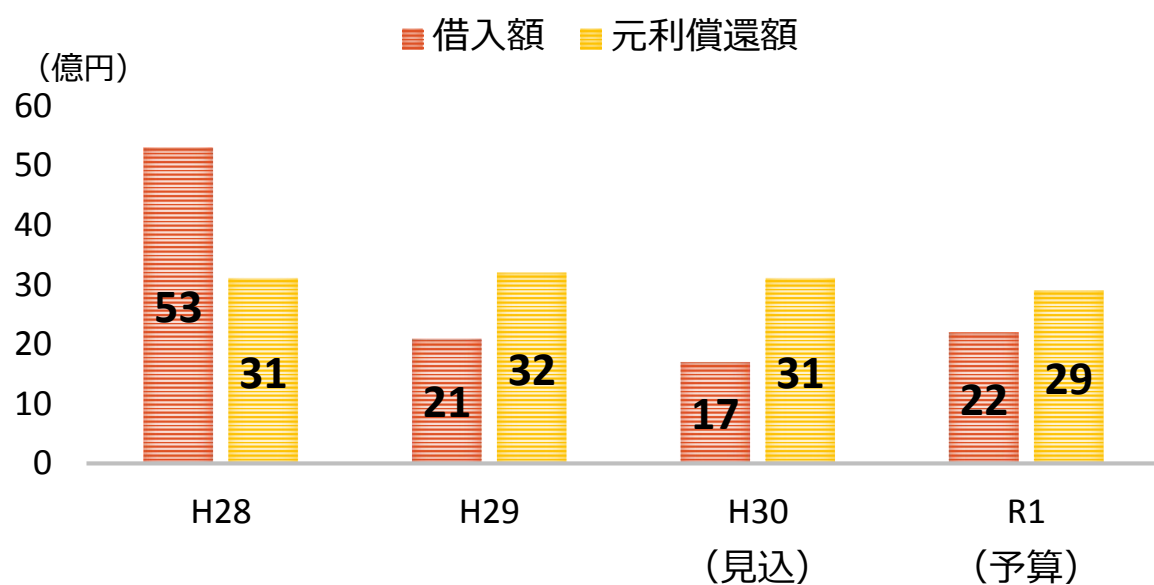
歳入の特徴 [市債]

- ◆ 市債残高は320億円、前年度と比較して5億円の減
- ◆ 主な起債事業：厚田支所自家発電設備、(仮称)ふれあいの杜子ども館

市債残高の推移（一般会計肉付後）



市債借入額（肉付後）と元利償還額



歳出の特徴 [性質別]

◆ 幼児教育・保育の無償化に伴う給付費の増により扶助費が増加

(単位：百万円)

区分	令和元年度				平成30年度	増減	増減率
	当初	1 臨補正	2定補正	合計			
人件費	3,929		10	3,939	3,894	45	1.2
物件費	4,477		118	4,595	4,260	335	7.9
維持補修費	1,438	5	125	1,568	1,407	161	11.4
扶助費	6,605		144	6,749	6,382	367	5.8
補助費等	3,248	2	198	3,448	3,309	139	4.2
公債費	2,878			2,878	3,113	▲235	▲7.5
積立金	118		6	124	329	▲205	▲62.3
投資・出資・貸付金	154			154	143	11	7.7
繰出金	2,587	27		2,614	2,507	107	4.3
普通建設事業費	1,966	35	178	2,179	956	1,223	127.9
歳出合計	27,400	69	779	28,248	26,300	1,948	7.4

主要事業

1. 子ども・子育て、教育環境等の充実 P 11-15
2. 災害に強いまちづくり・ひとづくり P 16
3. 住み慣れた地域で安心して暮らせる地域社会の実現 P 17-18
4. 魅力あふれるまちづくり P 19
5. 環境施策の推進 P 20
6. 都市基盤の整備 P 21
7. 第一次産業の振興 P 22
8. 市民とともに創るまちづくり P 23
9. 関係人口の創出 P 23

子ども・子育て、教育環境等の充実

《子ども・子育て》

◆【拡充】子ども医療費助成事業 120万円

小学校2年生までの通院及び中学生までの入院に加え、令和2年度から助成対象年齢を拡大するため、システム改修等を行う。

◆【新規】（仮称）ふれあいの杜子ども館建設事業 3,000万円

石狩ふれあいの杜公園内に、子どもの居場所や放課後児童クラブ、子育て支援機能等を有する施設を建設するための基本設計等を行う。

◆【新規】妊産婦健康診査等交通費助成事業 17万円

妊産婦が安心して出産、子育てをできる環境づくりを図るため、厚田区、浜益区に居住する妊産婦に健診及び出産に係る交通費の助成を行う。

子ども・子育て、教育環境等の充実

《子ども・子育て》

◆【新規】子育て支援人材発掘養成事業 120万円

保育ニーズの高まりを受け、地域の潜在的な人材資源の発掘・養成を図り、保育補助等を行うことのできる人材の確保を図る。

◆【新規】厚田保育園備品購入事業 500万円

開園当初より0歳児から1歳児の受入を開始することから、必要な備品を購入する。

◆【拡充】多子世帯の保育料軽減支援事業 1,004万円

子育て世帯の経済的負担の軽減を図り、安心して生み育てることができる環境づくりを推進するため、3歳未満児の第2子の保育料無償化については、年収640万円未満相当世帯まで拡大する。

子ども・子育て、教育環境等の充実

《子ども・子育て》

◆【新規】幼児教育・保育の無償化 1億6,002万円

子育て世帯を応援し、社会保障を全世代型へ抜本的に変えるため、幼児教育・保育の無償化を実施する。併せて、無償化に伴う事務体制を構築するためシステム改修等を行う。

●幼稚園、保育所、認定子ども園等

→3～5才：利用料を無償化 →0～2才：非課税世帯を対象に無償化

●幼稚園の預かり保育

→保育の必要性の認定を受けた場合、利用実態に応じて月額1.13万円までの範囲で無償化

●認可外保育施設等

→3～5才：保育の必要性の認定を受けた場合、全国平均額までの利用料を無償化

→0～2才：保育の必要性の認定された非課税世帯を対象に月額4.2万円までの利用料を無償化

子ども・子育て、教育環境等の充実

《教育》

◆【新規】厚田学園開校準備費 3,350万円

厚田学園開校の準備経費として、学校運営に必要な各種備品及び教材教具等を整備する。

◆【新規】石狩八幡小学校開校準備費 1,800万円

石狩八幡小学校開校の準備経費として、学校運営に必要な備品を整備するとともに、校舎等の修繕を行う。

◆【新規】学校図書館等充実事業 341万円

新たに開校する石狩八幡小学校・厚田学園の学校図書館の環境を整備するほか、学校図書館システムのバージョンアップを行う。

子ども・子育て、教育環境等の充実

《教育》

◆【新規】学校トイレ洋式化事業 500万円

避難所としての機能も有する学校施設のトイレの環境改善を図るため、小学校2校のトイレ改修を行う（令和元年度は実施設計）。

◆【新規】電子黒板導入事業 461万円

新学習指導要領実施に向けたICT環境の改善を図るため、小中学校に電子黒板を整備し、ICTを活用した学習活動の充実を図る。

◆【新規】コミュニティ・スクール推進事業 30万円

来年度から順次導入を進めるコミュニティ・スクールに対する市民や教職員等の理解・意識向上を図る取組を推進する。

災害に強いまちづくり・ひとづくり

《防災・減災》

◆【継続】厚田支所非常用自家発電設備整備事業 6,350万円

災害時における現地対策本部の機能強化を図るため、厚田支所に非常用自家発電設備の整備を行う。

◆【拡充】防災備蓄事業 400万円

平成30年に北海道が公表した地震被害想定に基づき、避難者用の生活物資等の拡充及び避難所の運営に必要な用品等の整備を行う。

・購入予定物資等：飲料水・非常食・液体ミルク・電話機（特設公衆電話用）ほか

◆【新規】図書落下防止設備設置事業 100万円

地震発生時に書架からの図書の落下を防ぐ設備を導入し、図書館利用者の安全を確保する。

住み慣れた地域で安心して暮らせる地域社会の実現

《福祉・市民生活》

◆【新規】ひきこもりサポート事業 30万円

ひきこもりの高齢化問題に対応すべく、（仮称）ひきこもりサポートセンターを令和2年度から開設するため、関係機関との連携強化を進めるとともに、悩みを抱える家族に対して相談会を開催する。

◆【新規】高齢者生活福祉センター改修 150万円

浜益区の福祉避難所機能と利用者の利便性の向上を図るため、オストメイト対応トイレに改修を行う。

◆【新規】集会所改修事業 620万円

利用者の安全や施設の機能を確保するため、ひまわり会館の屋根及び外壁の改修を行う。

住み慣れた地域で安心して暮らせる地域社会の実現

《福祉・市民生活》

◆【拡充】生活困窮者自立支援事業 650万円

生活に困窮するおそれのある市民に対し、従前からの自立相談支援に加え、家計管理に係る助言を行う家計改善支援、及びコミュニケーション能力の取得や生活習慣の改善に必要な訓練を行う就労準備支援を行う。

◆【拡充】視覚障がい者歩行誘導ソフトマット設置事業 153万円

音声ガイドを設置している施設（花川南コミュニティセンター）において多目的トイレに誘導するための視覚障がい者用ソフトマットを設置する。

魅力あふれるまちづくり

《観光》

◆【新規】ユニバーサルビーチ推進事業 120万円

障がい者や高齢者を含め、誰もが海水浴を安全に楽しめるよう、アウトドア用（不整地対応）の車椅子を導入し、「あそびーち石狩」のユニバーサルデザイン化を推進する。

◆【拡充】観光宣伝誘致事業 76万円

今後増加が見込まれる外国人観光客に向けて、本市の観光資源をPRするパンフレットの英語版を作成する。

◆【継続】市民による観光まちづくり推進事業 168万円

次世代を担う子どもをはじめとした「市民」が、市民観光情報発信コーナーの実施（試行）等を通じて、地域の魅力を自ら伝えていく環境づくりを推進する。

環境施策の推進

《環境》

◆【新規】第3次石狩市環境基本計画策定事業 280万円（R1-2事業）

石狩市環境基本条例の規定に基づき、環境分野における総合計画となる環境基本計画の改定を行う。

◆【拡充】家庭ごみの出し方ガイド・分別辞典作成事業 175万円

ごみ分別意識の高揚、ごみ排出時の利便性の向上のため、「家庭ごみ分別辞典」を更新し、「家庭ごみの出し方ガイド」と組み合わせた冊子として各家庭に配布する。

都市基盤の整備

《道路橋りょう》

◆【継続】道路網等整備事業 4,450万円

- ・【新規】花川南斜風防東添線道路整備事業 測量・実施設計
- ・【新規】花川南9線道路整備事業 実施設計
- ・【継続】花川南地区道路舗装事業 L=270m、W=10m
- ・【継続】生振5線排水柵渠改修事業

《公園》

◆【新規】公園改修事業 100万円

- ・【新規】花川南公園トイレ改修

第一次産業の振興

《林業》

◆【継続】 森林管理道毘砂別線開設事業 1,200万円

毘砂別地域と市道柏木1号線を結ぶ林道の新設。L=500m、W=4m

◆【継続】 幹線林道加賀の沢線改良事業 1,000万円

厚田区望来の本沢地区と正利冠地区を結ぶ林道の改良。L=500m、W=4m

《水産業》

◆【新規】 自動施氷機器整備事業 825万円

石狩湾漁業協同組合石狩支所の荷捌き施設内での施氷作業を自動化することにより、出荷作業の効率化と施氷の均一化を図る。

◆【新規】 漁具保管庫新築事業 1,050万円

石狩さけ定置網漁業生産組合の漁具保管倉庫を新築移転し、作業効率の向上を図る。

市民とともに創るまちづくり

《協働》

◆【新規】 「あい・ボード」デジタル化事業 105万円

石狩市掲示板「あい・ボード」の一部をデジタル化し、市民に対しより効果的な情報発信を行う。

◆【新規】 市勢情報等発信事業 110万円

新たな情報媒体としてデジタルサイネージを活用し、動画などを組み合わせた市勢情報等を発信する。

関係人口の創出

《地域戦略》

◆【新規】 石狩市シティプロモーション事業 130万円

首都圏における石狩市の認知度を向上させるため、シティプロモーションを実施する。